

2024年8月8日



各位

会社名 株式会社 ステムリム  
代表者名 代表取締役社長 CEO 岡島 正恒  
(コード番号:4599 東証グロース)  
問合せ先 経営管理部 植松 周平  
(電話番号:072-648-7152)

## 再生誘導医薬®レダセムチド(HMGB1断片ペプチド)周辺ペプチドに関する 特許登録(中国)のお知らせ

当社から塩野義製薬株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役会長兼社長 CEO:手代木 功)へ  
導出済みの再生誘導医薬®開発候補品レダセムチド(HMGB1<sup>1)</sup>)より創製したペプチド医薬、開発コード:  
PJ1/S-005151)に関連する周辺ペプチドの物質特許について、下記のとおり中国において特許が登録さ  
れることとなりましたので、お知らせいたします。

発明の名称 : 組織再生を誘導するためのペプチドとその利用  
出願地域 : 中国  
出願番号 : 202111352869.9号  
登録(公告)番号 : 未定  
出願人 : 株式会社ステムリム

本特許は、既に取得済みである中国における再生誘導医薬®レダセムチド(HMGB1 ペプチド)の物質  
特許に加えて、その周辺ペプチドの物質特許を網羅的に取得するものです。本特許により、レダセムチド  
のみならず、再生誘導効果を有する、もしくは有する可能性のある HMGB1 ペプチドの近似物質に対し  
ても当社が権利を持つこととなり、後発品・模倣品の開発を防ぐことで中国市場における再生誘導医薬®  
の開発優位性が担保されます。

中国における医薬品市場の規模は2024年現在世界第2位となっており、2028年の市場規模は1850  
億ドル~2150億ドルに上ると予測されています。また、経済成長・都市化を背景として新薬のニーズが高  
まっており、今後もさらなる市場拡大が見込まれている背景からも、世界第1位の市場規模を誇る米国に  
次ぐ、重要な市場であります。このような状況の中、再生誘導医薬®レダセムチド及びその周辺ペプチドの  
開発権を網羅的に取得することは、中国市場におけるレダセムチドの開発可能性を広く担保し、再生誘  
導医薬®のグローバル展開を促進する機会につながるものと考えます。

なお、本件による2025年7月期通期業績への影響はありませんが、開示すべき事項が生じた場合には速  
やかに開示いたします。

以上

- 1) HMGB1 (High Mobility Group Box 1): 体内の間葉系幹細胞を患部に誘導する細胞の核内タンパク質の1つ

※「再生誘導」、「再生誘導医薬」、「再生誘導医学」、「再生誘導医療」はステムリムの登録商標です。